



池田 裕美枝先生はこんなお医者さんです



京都大学医学部卒業、医学博士。産婦人科専門医、内科認定医

女性ヘルスケア専門医、社会医学系専門医、プライマリ・ケア連合学会認定医

「専門医からのアドバイス 内診台がなくてもできる女性診療」監修

NPO 法人女性医療ネットワーク (<http://cnet.gr.jp/>) 理事長として、女性医療の可能性を医療の提供側と受けて側がともに見出すプラットフォームを運営。

また、一般社団法人 SRHR Japan (<https://jp.srhr.jp/>) 代表理事として、ソーシャルワークプラットフォームである「KYOTO SCOPE」を運営し、社会的困難女性を中心とした支援者のための事例検討会、講演会、ワークショップなどを開催したり、10～20 代を対象に気軽に心、体、性の悩みを相談できる「海と空ユースクリニック」を大学生と企画運営したり SRHR を普及するための社会活動を行なっている。

医療法人心鹿会海と空クリニック京都駅前(<https://ninomiya-lc.jp/umisora/>) 院長

KLS チームについて

私たち「京都女性の回復を支援する会 (K L S チーム)」は、様々な依存症 (アルコール・薬物・ギャンブル・買い物・ネット依存・摂食障害・クレプトマニア等) を持つ女性が、自らオーダーメイドの回復プログラムを作れる環境を目指し、当事者と支援者が共に作った任意団体です。

依存症からの回復は「依存行為を止めれば終わり」ではありません。なぜなら、彼女たちは多くの場合、依存以外にも様々な困難を抱えているからです。例えば、アメリカのある調査では「薬物依存症を持つ女性の2～3人に1人はPTSD症状を持っている」「薬物依存症とPTSD症状を持つ女性は、幼少期に身体的、性的な虐待を受けていることが多い」ことが分かっています。

問題が多岐にわたる場合、一つの機関や自助グループだけで対応するのは困難であり、多くの機関がネットワークを作り、回復を支えることが必要です。しかし、今の日本ではそのような環境はまだ整っていません。KLS チームでは、自身や家族に依存症の問題を抱えた女性の生きづらさを理解し、各々の「回復」とは何かを一緒に考え、ネットワークの中で支えることを目標に活動しています。

どうぞ今後ともみなさまのご協力をお願い申し上げます。

お問い合わせ先 TEL 075-741-7125 (京都マック)